機械

2重カンチレバー型 振動発電デバイス

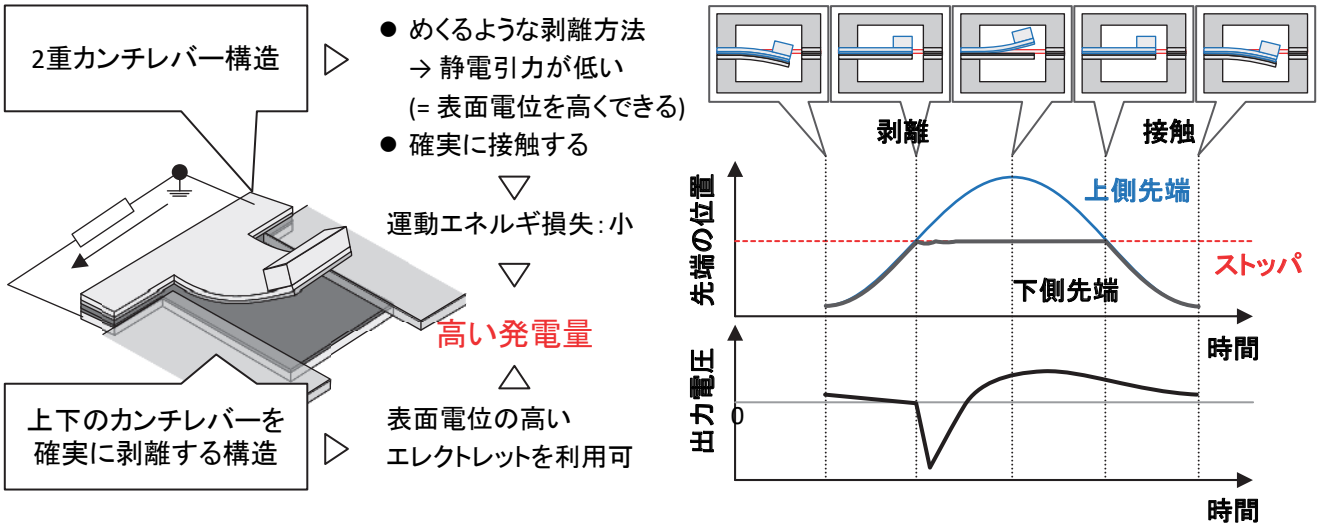
用途・応用分野

IoTやセンサネットワークでのセンサへの給電

本技術の特徴・従来技術との比較

- 0.2 G (1.96 m/s^2), 13 Hzの振動で発電量が100 μW
- 従来のデバイスに比べて構造が単純
- エレクトレットを使用する

技術の概要



特許・論文

＜特許＞
「振動発電素子」（特開2018-191481）

研究者

高橋　智一
システム理工学部　機械工学科
ロボット・マイクロシステム研究室

お問合わせ先
関西大学 社会連携部 産学官連携センター
TEL：06-6368-1245
MAIL：sangakukan-mm@ml.kandai.jp